

第2回

仕事と自分 (2)

～ふりゆ一君の場合～

監修

市川 力

(元 東京コミュニティースクール校長)

あなたはもし働かなくても生きていけるとしたら仕事はしませんか？あるいは、お金や生活とは関係なく仕事をしたいと思うでしょうか。「人はなぜ仕事をするのか？」「自分が仕事をするとしたら、どんな仕事をするのか？」について調べてみたい気持ちが高まってきたら、インターネットで検索するだけでなく、いろいろなやり方で調べていく必要があります。調べ方を工夫すれば、自分の仮説をより深く掘り下げて考えることにつながる貴重な情報に出会うはずです。

■探究的な学習のポイント② 「現地に行き、人に会って調べよう」

いちばん手軽に情報を得る手段は、スマートフォンで検索する方法です。自分の思いつきについてどんな事実や考えがあるのかざっと知るために、まずネットで調べてみましょう。

ただし、それは調べるための入口に過ぎません。ネットの情報は便利ですが、正確ではないものもたくさん含まれています。信頼性の高い情報を得るには、やはり本が頼りになります。図書館に行けば、リファレンスと呼ばれるサービスがあり、図書館司書が知りたい情報が載っている本を探してくれますし、調べ方のアドバイスもしてくれます。

さらに、ネット・本だけでなく、現地に出向き、実際に自分の目で見てみることに、人に会ってインタビューしてみることで価値の高い貴重な情報が得られます。ネットや本でどこに行けばよいか、誰に会えばよいかなどの目星をつけたら、電話をかけて見学やインタビューの依頼をしたり、問い合わせのメールを送ってみましょう。依頼先にもよりますが、高校生の依頼に耳を傾けてくれるところも少なくないと思います。勇気を持って一歩踏み出し、連絡してみれば意外に道は開けるものです。足を運ぶことによって情報はもとより、今後につながる人間関係を得ることもなります。思いきってチャレンジしてみましょう。

* * *

番組を見ながら、また見たあとにまとめとして書いてみましょう。

1 仮説

「仕事とは自分にとって何か？」仮説を立ててみましょう。

仕事とは、



2 追究

1で立てた仮説を明らかにするために調べるべき課題について、ネット、図書館または現地に出向いて調べてみましょう。どんな検索ワードを用いたか、どんな本が見つかったか、どこに行き、誰に会えばよいか、その結果わかったことを書き出しましょう。

調べる課題	調べる方法	調べる対象	調べた内容
	ネット検索	検索ワードは？	
	図書館	どんな本？	
	現地・人	どこに行く？ 誰に会う？	
	その他の方法		

3 表現

2で集めた情報を整理・分析してみましょう。

そのうえでもう一度、「仕事とは自分にとって何か？」仮説を立ててみましょう。この仮説から、あなたが次に調べるべき課題が見えてくるはずです。

仕事とは、



.....

.....

.....

.....

.....



スマホ活用術・その2 スマホ検索のテクニック



スマホで検索するとき大事なのは「検索ワード」です。例えば、パティシエの収入について知りたいなら、まず「パティシエ 収入」と入れて調べてみて情報を得た後、さらに「パティシエ 成功者 収入」というように検索ワードを入れ替えて何度も調べます。検索ワードは「調べたい優先順位の高い順番」に入れるのがコツです。

ただし、ネットには不確かな情報も含まれているので、ネットの情報だけを信頼しないよう注意しましょう。